

令和5年度舟渡おとしより相談センター 事業計画書

1 組織・運営体制等

○組織・運営体制における課題及び解決に向けた計画 ※箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
<ul style="list-style-type: none"> ・本質的な地域課題（住民ニーズ）の把握不足。 ・経験豊富な人材の保持。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題（住民ニーズ）の把握に一層努め、その課題に合致した事業開催。 ・個別面談を通して、職員個々のやりがいを活かすことで、チームによる地域貢献を図る。

(1) 組織・運営体制

○重点事業・目標の設定

目 標	板橋区版 AIP の深化・推進の一翼を担うため、個別ケースの分類、整理、分析を丁寧に行い、“介護予防・重度化予防に向けた自立支援”を主軸とした支援を実施する。	
重点事業 実現可能な範囲であれば複数チェック可 ※（ ）内は具体的な方針を簡潔に記載	<input checked="" type="checkbox"/> 総合相談支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 権利擁護事業 <input checked="" type="checkbox"/> 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 <input type="checkbox"/> 地域ケア会議の実施 <input type="checkbox"/> 在宅医療・介護連携推進事業 <input type="checkbox"/> 生活支援体制整備事業 <input type="checkbox"/> 認知症総合支援事業 <input type="checkbox"/> 介護予防・生活支援サービス事業 <input type="checkbox"/> 一般介護予防事業	（相談事例の終結条件や分類方法を標準化する。） （後見人の業務遂行までの間、不安定な家計から起こるリスク・生活課題等の分析） （介護支援専門員から受けた相談事例や事例検討の内容を整理・分析） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ） （ ）

○研修計画 ※個人情報保護措置の研修については必須記載※

会議名	主催	開催回数（開催時期）	内容	備考
個人情報保護措置研修	包括主催	8 月	個人情報保護措置に係る研修	

○センターの周知計画及び夜間・早朝や休日等の緊急時における連絡体制

センター周知計画	<input checked="" type="checkbox"/> チラシなどの配布 <input type="checkbox"/> 出前講座などの活用 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/> SNS・HPなどの活用 <input type="checkbox"/> その他（ ）
緊急時における連絡体制 (センター内)	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急時の連絡網の策定 <input type="checkbox"/> その他（ ）
緊急時における連絡先・窓口の周知方法 (住民向け)	<input type="checkbox"/> 自動再生アナウンスによる緊急連絡先の案内 <input checked="" type="checkbox"/> 輪番制による携帯電話への転送 <input type="checkbox"/> 留守番電話の録音案件への折り返し対応 <input type="checkbox"/> 併設施設への電話転送による対応 <input type="checkbox"/> その他（ ）

(2) 利用者満足度の向上

○苦情対応体制の整備

Q. 苦情対応体制を整備し、苦情内容や苦情への対応策について記録しているか。

- ☒ 記録している (⇒ 記録の管理方法: 専用ファイルに支援で管理。)
- ☐ 記録していない

○プライバシー確保のための環境整備

- ☒ 個人情報の取り扱いについて区の契約・法人の規定などにに基づき対応している。
- ☒ 相談スペースの確保を行い、相談しやすい環境を整備している。
- ☒ PC 端末の画面が関係者以外に見えないよう配置への配慮を行っている。
- ☐ その他（ ）

2 個別業務

(1) 包括的支援事業

① 総合相談支援事業

○総合相談支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・相談事例の終結条件、分類方法について、センター内で理解を深め、更なる共有を行う必要がある。	・ケースの適切な進捗管理のため、また相談内容を分析するため、終結条件や分類方法を標準化する。分類した相談事例から見てくるニーズを地域課題として整理する。

○地域包括支援ネットワーク構築・実態把握

会議体	開催回数（開催時期）	内容（複数チェック可）	備考
地区町会長会議 （又は地域情報連絡会）	1回 4月	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
地区別連絡会	1回（10月）	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> 事例検討会 <input type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
相談協力員連絡会	1回（5月頃）	<input type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> 交流会 <input type="checkbox"/> 事例検討会 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
地区民生・児童委員協議会	10回（原則毎月）	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input checked="" type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
出前講座等	1回（5月頃）	<input checked="" type="checkbox"/> 挨拶 <input type="checkbox"/> 事業の周知等 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	（開催先団体名） 新河岸きずなの会
	1回（10月頃）	<input type="checkbox"/> 挨拶 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の周知等 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 連携依頼 <input checked="" type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> その他（ ）	（開催先団体名） ゆるり会

○地域における関係機関・関係者のネットワークの管理

把握情報	<input checked="" type="checkbox"/> 介護サービス事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 医療機関 <input type="checkbox"/> 民生委員 <input type="checkbox"/> その他（ ）
管理方法	<input checked="" type="checkbox"/> マップ（紙） <input type="checkbox"/> マップ（データ） <input checked="" type="checkbox"/> リスト（紙） <input checked="" type="checkbox"/> リスト（データ） <input type="checkbox"/> その他（ ）
地域特性の把握内容	河川2つに挟まれ、住民の水害に対する危機意識が重要視される地域。高齢化率の高い3カ所の公共団地群があり、見守り体制の構築が急務。一方で新たな集合住宅も増え、世代間の分断が進行しつつある。

○高齢者見守り事業

	登録者の状況把握目標	把握方法	相談協力員との連携方法・時期等
ひとり暮らし高齢者 見守り対象者名簿	(新規) 100%	訪問し、実態把握を行い、互いの関係性を築く。	高齢者訪問調査の開始前5月頃に登録者の 状況について情報共有を行う。随時連携が とれる体制で訪問調査を実施して頂く。
	(新規以外) 95%	登録者の見守りの目安等を民生委員と共有する。	
高齢者見守り キーホルダー	登録勧奨、普及・啓発方法		
	<div><input checked="" type="checkbox"/> 地域イベント参加 <input checked="" type="checkbox"/> 老人クラブ・サロン等の訪問 <input checked="" type="checkbox"/> 個別訪問時の情報提供 <input type="checkbox"/> パンフレット作製・配布</div> <div><input type="checkbox"/> センター主催事業実施時における広報 <input type="checkbox"/> センターだよりの活用 <input checked="" type="checkbox"/> 民生委員や関係機関との連携</div> <div><input type="checkbox"/> その他 ()</div>		

② 権利擁護事業

○権利擁護事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・センター内で高齢者虐待通報への対応が標準化されていない。	・所内研修により、センター職員間で共通理解を図り、早急・円滑な対応できる体制を築く。
・成年後見制度の区長申立に関する判断基準がセンター内で共通理解されていない。	・判断基準を職員間で共有理解し、円滑な申立ができる体制を築く。

○権利擁護事業における実施事業等

会議名	会議種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
福祉の森サロン	消費者被害・特殊詐欺等の防 止・対応	1回（9月）	主催（講演会）	

③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

○包括的・継続的ケアマネジメントにおける課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類し、経年的な件数把握が不十分。	・介護支援専門員から受けた相談事例や事例検討の内容を整理・分析する。その結果を踏まえて介護支援専門員への支援を行い、実行可能なものにする。

○事業者交流会等（包括的・継続的ケアマネジメント支援における会議や研修）の開催計画

会議名	方法	開催回数（開催時期）	テーマ・内容	参加対象	備考
ケアマネジャー研修 （ケアレンジャー舟渡）	研修	2回（7月・11月）	ケアマネジメントに資する 社会資源の活用について	主任介護支援専門員、 介護支援専門員	
医療連携研修	研修	6月	医療連携	主任介護支援専門員、 介護支援専門員	

④ 地域ケア会議の実施

○地域ケア会議の実施における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・地域住民に地域課題を我が事として捉えていただく機会が少ない。	・住民参加型の小地域ケア会議、地区ネットワーク会議を開催し、より具体的に地域課題を共有する。

○実施する地域ケア会議

会議名	開催回数（開催時期）	テーマ	備考
ケアマネジメント支援型地域ケア個別会議（小地域ケア会議）	2回（6月・2月）	① “参加” への働きかけが必要なケース ② 権利擁護が必要なケース	
日常生活圏域レベル地域ケア推進会議（地区ネットワーク会議）	1回（7月）	① ネットワーク構築、地域づくり社・会資源開発	

※地域ケア会議として位置付けられている「認知症初期集中支援チーム員会議」については、7 認知症総合支援事業で記載。

⑤在宅医療・介護連携推進事業

○在宅医療・介護連携推進事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・診療所からの相談が少ない。	・診療所院長と面談し、情報交換を行う。

○在宅医療・介護連携推進事業における実施会議等

会議名	開催回数（開催時期）	内容	備考（連携先）
医療職連携研修	1回（10月）	主催（研修会）	
在宅療養懇話会ネットワーク懇話会	1回（未定）	参加（講演会）	

⑥ 生活支援体制整備事業

第2層協議体との 関わり方について	支え合い会議舟渡、支え合い会議高島平へ定期的に参加。住民と共に地域課題を発見し、課題解決に向けた取組みを共同で行う。
第2層協議体と専門職 との連携について	多様な会議体への参加を第2層協議体メンバーに働きかけ、専門職と協働できる関係をつくる。

⑦ 認知症総合支援事業

○認知症総合支援事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・本人・家族のニーズと認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組みづくり（チームオレンジなど）を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ（ゆずり葉等）への支援継続。 ・本人・家族とインフォーマルサービス（認知症カフェ、サロン等）を繋ぐ仕組みづくり。（認知症の人の社会参加） ・認知症サポーター養成講座を通じて、認知症に関する正しい知識を持った地域住民を増やしていく。

○認知症総合支援事業における実施事業・会議等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
認知症初期集中支援チーム員会議	認知症初期集中支援事業	6回（隔月）	その他（備考に記載）	事例検討会
認知症サポーター養成講座	認知症サポーター養成講座	2回以上	主催（講演会）	
認知症サポーター養成講座（小中学校）	キャラバンメイトとの連携	1回以上	主催（講演会）	

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業

①介護予防・生活支援サービス事業、②一般介護予防事業

○介護予防・日常生活支援総合事業における課題及び解決に向けた計画 ※課題については箇条書きとし、簡潔に記載※

課 題	解決に向けた取り組み・計画
・元気力チェックシートを実施し、実施後サービス利用に繋げる。	・窓口や小集団での元気力チェックリストを実施する。実施後に事業対象者に元気力向上教室を紹介する。

○介護予防・日常生活支援総合事業における実施事業等

会議・事業名	会議・事業種別	開催回数（開催時期）	内容	備考
10 の筋力トレーニング（ケアポート 10）・元気力測定会	地域リハビリテーション活動 支援への協力	年 10 回	その他（備考に記載）	出前講座、元気力測定会